



Ch Larcis Ducasse 2000

シャトー・ラルシ・デュカス

所有者 Gratiot Alphantery Family

管理者 Nicolas Thienpont

オペレーション サンテミリオン・グラン・クリュ・クラッセ

シャトー・ラルシ・デュカスは、ボルドーのジロンド川右岸にあるサンテミリオン地区のに位置しており、「グラン・クリュ・クラッセ」に格付けされています。最近、品質の向上が著しく注目を集めているシャトーのひとつです。

畑はシャトー・パヴィに隣接した土地にあり 高い評価受けるワインを生み出せるだけの力があると以前から期待せれていました。

もともと所有者は Gratiot Alphantery 家ですが、2002 年のヴィンテージからパヴィ・マカンなどを所有しているニコラ・ティエポンへ管理が一任され、またコンサルタントにステファン・ドウルノンクール(Stephane Derenoncourt)やジュリアン・ラヴニユ(Julien Lavenu)などを迎えるなど、気品と力強さを持ち合わせるワインを生産しています。

2000 年. ボルドーにとって最高のヴィンテージのワイン。メルロー種を主体とする完熟したブラックチェリーのアロマ、濃縮した果実に少々スパイスが加わったようなコクのある味わい。

タンニン、酸、果実味もワインになじみ、土などの複雑なニュアンスも混ざりだした、飲み頃を迎え出したワインです。

参考情報

土壌 石灰岩、粘土質、砂質

栽培面積 10.8ha

栽培比率 78% メルロー、20% カベルネ・フラン、2% カベルネ・ソーヴィニオン

平均樹齢 35 年

栽培密度 6,000 本/ha/植替え後:7,500ha

醗酵・マセラシオン 21~28 日

熟成 16-20 ヶ月 (新樽 60%)

年間生産量 30,000-40,000 本

s.a.r.l.Trente-Trois

39, rue Huguerie, 33000 Bordeaux, FRANCE Email:33@trente-trois.fr, Tel: +33(0)953459303